

アーツカウンシル東京 令和3(2021)年度 第1期 芸術文化による社会支援助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を上向きさせ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化の振興、社会や都市の様々な課題に取り組む芸術活動を支援しています。

このたび、令和3(2021)年度第1期 芸術文化による社会支援助成の対象事業を決定いたしました。

今年度からは、助成金交付額の上限を1件につき200万円に増額し、また、長期的視点を持ち着実に課題解決に資する活動も積極的に支援していくため、今回の申請事業を含む最長3年間の計画を持ち、その成果を期待できる事業には、最長3年間まで優先的に支援する方針を新設しました。

今期は、申請件数31件に対して、**採択件数は10件**となりました(採択率32.3%)。そのうち2件が最長3年間の優先的支援対象事業としての採択となっています。**助成予定総額は13,917千円**です。

■ 今期の助成 申請・採択件数

区分 分野	申請件数	採択件数
合計	31	10

・社会支援助成対象期間:2021年7月1日以降に開始し、2022年6月30日までに終了する事業

■ 令和3(2021)年度 第1期 芸術文化による社会支援助成 採択事業 一覧 申請31件、採択10件

(単位:千円)

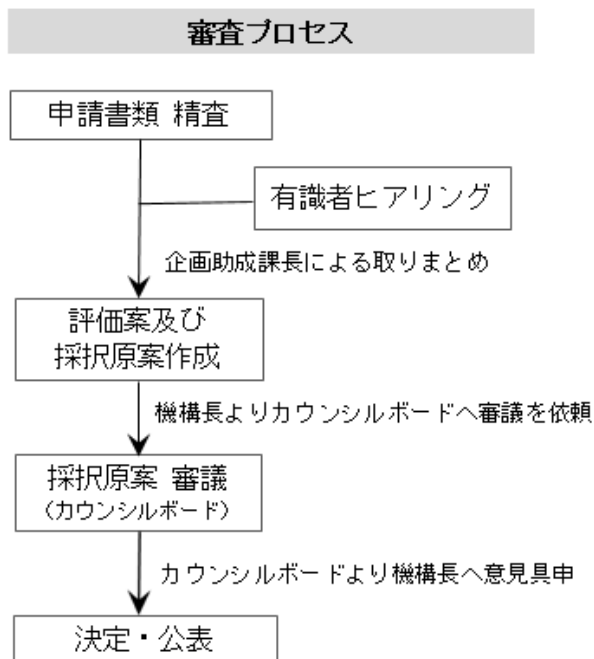
実施場所	申請者名	事業名 ※最長3年間までの優先的支援決定内容	助成金 交付決定額
都内	NPO法人シニア演劇ネットワーク	演劇関係者のためのバリアフリー講座2021 ※優先的支援対象事業/3年計画事業1年目	747
	公益財団法人十四世六平太記念財団	第5回“手話”で楽しむ能狂言鑑賞会	2,000
	ものがたりグループ☆ポランの会	朗読とバイオリンのライブセッション	595
	SACミュージカルカンパニー	SACミュージカル「怒羅吸羅」	1,145
	一般社団法人異言語Lab.	手話×体験型演劇 制作プロジェクト	2,000
	有限会社劇団銅鑼	若者演劇ワークショップ1.2.3.ダアー(仮称) ※優先的支援対象事業/3年計画事業1年目	2,000
	ドキュ・メント実行委員会	ドキュ・メント 2021(仮)	1,600
	DA/LEDA	わたしのこもりうた	1,600
	一般社団法人もんでん	コミュニティ・ミュージックのいま、そしてこれから	750
	合同会社オトナルスタジオ	Acting Out for Dignity - ハンセン病回復者と、後継世代の社会的マイノリティたちによる対話と回復と表現の軌跡の、記録・展示事業	1,480

■ 令和3(2021)年度 第1期 芸術文化による社会支援助成 採択結果の概況

過去最多の申請件数となり、そのうち8割近くは本助成プログラムに初申請の団体です。助成金交付上限額の増額のほか、コロナ禍を背景に様々な社会課題がより顕在化し、芸術団体の意識が高まっていることも申請件数増の要因になっていると考えられます。審査にあたっては、設定された社会課題に対する事業計画の適合性・実現性を重視しつつ、先駆性・独創性、効果の広がり、継続的発展性についても総合的に判断し、採択事業を決定しました。各事業の実施の形態は公演や講座、ワークショップなど様々ですが、多くが障害者やひきこもりの若者、移民・難民といった、社会で困難を抱える人々の課題に向き合う企画となっています。最長3年間の優先的支援の対象としては、申請団体の枠を越えた社会的な影響力を期待できる2件が採択となりました。

■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。



<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンスル東京 企画室 企画助成課 担当：杉谷、大越
TEL：03-6256-8431 E-mail：josei@artscouncil-tokyo.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンスル東京 広報担当：糸園、圓城寺
TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/>